

# 大阪府感染症発生動向調査週報 (速報)

2017 (平成 29) 年 第 29 週 (7 月 17 日～7 月 23 日)

## 今週のコメント

～ 手足口病 ～ 警報レベル超え続く。手洗いの励行と排泄物の適切な処理を

### 定点把握感染症

「夏型感染症 ピーク越えか」

第 29 週は前週比 18.1%減の 4,524 例の報告があった。報告の第 1 位は手足口病で以下、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RS ウイルス感染症の順で、上位 5 疾患の定点あたり報告数はそれぞれ 11.9、3.9、1.9、1.9、1.0 である。

手足口病は前週比 17%減の 2,378 例となり、南河内 18.6、大阪市西部 15.3、大阪市北部 15.0、北河内 13.6 であった。

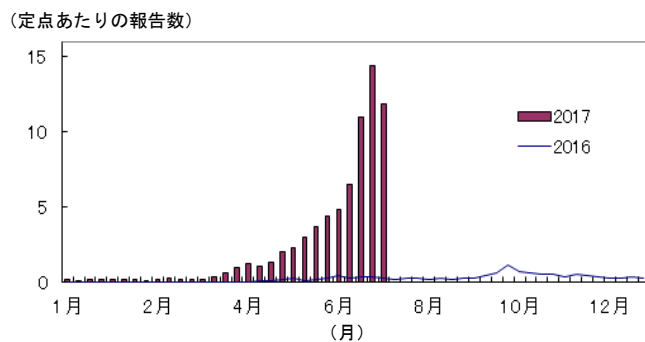
感染性胃腸炎は 27%減の 778 例で、中河内 8.3、北河内 5.0、南河内 4.8 の順である。

ヘルパンギーナは 20%減の 386 例で、大阪市西部 4.2、北河内 3.2、大阪市北部 3.1 であった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は 23%減の 370 例で、南河内 2.8、中河内 2.5、豊能 2.2、三島 2.1 である。

RS ウイルス感染症は 35%増の 190 例で、大阪市北部 2.0、北河内 1.9、大阪市西部 1.4 であった。

手足口病



ヘルパンギーナ

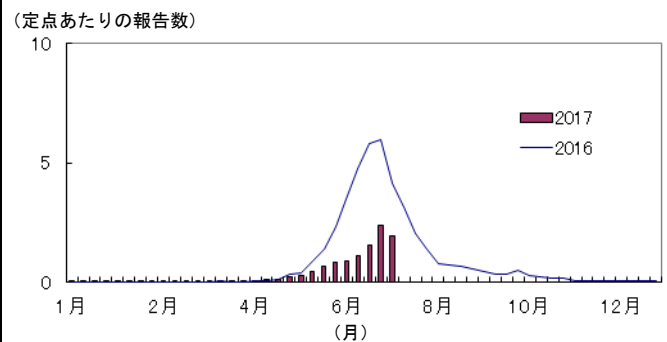


表1. 大阪府小児科定点把握感染症の動向 (2017 (平成 29) 年 第 29 週 7 月 17 日-7 月 23 日)

第 29 週 の順位	第 28 週 の順位	感染症	2017 年 第 29 週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2016 年 第 29 週の 定点あたり 報告数	2017 年 第 29 週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	手足口病	11.9	17%減	0.3	1 歳_28%
2	2	感染性胃腸炎	3.9	27%減	3.7	1 歳_19%
3	3	ヘルパンギーナ	1.9	20%減	4.1	1 歳_27%
4	4	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.9	23%減	1.7	3 歳_15%
5	5	RS ウイルス感染症	1.0	35%増	0.4	1 歳_33%

## 第 29 週のコメント

～ デング熱 ～ 海外に渡航される方は、蚊に刺されないように、服装に注意し、虫よけ剤を使うなどしましょう

### 全数把握感染症

#### デング熱

デング熱は、ネッタイシマカなどの蚊によって媒介されるデングウイルスの感染症である。比較的軽症型のデング熱と、重症型のデング出血熱がある。熱帯・亜熱帯地域、特に東南アジア、南アジア、中南米、カリブ海諸国、アフリカで見られ、全世界で年間約 1 億人がデング熱を発症する。海外渡航で感染し国内で発症する例（輸入症例）が増加しつつあり、2014 年の夏季には輸入症例により持ち込まれたと考えられるウイルスにより、150 例以上の国内流行が発生した。感染すると、3～7 日程度の潜伏期間の後、38～40℃の急激な発熱を発症し、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛が出現する。2～7 日で解熱し、解熱とともに発疹が現れることがある。

感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)

感染症の話(国立感染症研究所)

(週別報告数)

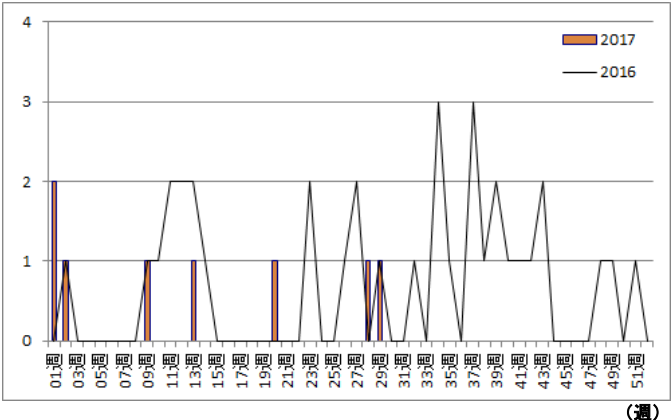


表 2. 大阪府全数報告数 (2017(平成 29)年 第 29 週 7 月 17 日～7 月 23 日)

\* ) 注意 : この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

1 類感染症	報告はありません
2 類感染症 (結核は除く)	報告はありません
3 類感染症	コレラ 1 名 (北河内ブロック 1 名、府内累積報告数 1 名) 腸管出血性大腸菌感染症 2 名 (大阪市 2 名、府内累積報告数 58 名)
4 類感染症	デング熱 1 名 (大阪市 1 名、府内累積報告数 8 名) レジオネラ症 2 名 (南河内ブロック 1 名、泉州ブロック 1 名、府内累積報告数 37 名)
5 類感染症 (麻しん、風しんは除く)	アメーバ赤痢 1 名 (北河内ブロック 1 名、府内累積報告数 71 名) ウイルス性肝炎 1 名 (豊能ブロック 1 名、府内累積報告数 11 名) 後天性免疫不全症候群 1 名 (大阪市 1 名、府内累積報告数 100 名) 侵襲性肺炎球菌感染症 1 名 ((大阪市 1 名、府内累積報告数 164 名) 梅毒 5 名 (大阪市 5 名、府内累積報告数 392 名)
結核 (2017 年 5 月分)	結核 新登録患者数 : 180 名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 82 名) (府内累積報告数 773 名、内 肺・喀痰塗抹陽性 316 名)
麻しん、風しん	報告はありません

(2017 年 7 月 25 日 集計分)